南城市 ボラセン情報

H25.6.28　No.14

南城市ボランティアセンター
南城市社会福祉協議会
〒901-1206　南城市大里字仲間918
（南城市総合保健福祉センター内）
TEL　098－882－8861

助成金活用し大型紙芝居を作成

昨年、「フッくん・シーちゃん地域福祉活動助成事業」で見事採択され、大型紙芝居の作成に取り組んでいた百名小学校の読み聞かせボランティア「トライアングル」が、百名小全児童へ完成お披露目会を行いました。

この日は、紙芝居を読むだけではなく、メンバーが登揚人物を演じながら、物語を進めていきました。今回作成したのは「尚巴志」のお話でした。尚巴志は、南城市佐敷出身の按司で、琉球王国（沖縄）を最初に統一した王様としても知られています。地元の偉大な人物を知ってもらうことや、それに関連する「東御廻り」についての話も交えて読み聞かせをしていました。

全校児童の前で紙芝居を披露する
「トライアングル」のメンバー

普段は、毎週火曜日に各教室で約１０分ほど、本の読み聞かせを行っています。男女問わずボランティアさんを募集していますので、読み聞かせに興味のある方は是非一緒に活動されてはいかがでしょうか？？

体が不自由ってどうゆうこと？

大里中学校（諸見里勲校長）の３年生は、総合学習の一環で福祉体験学習を行いました。

車イス体験・アイマスク体験を実施し、それぞれの体験学習には当事者講師をお招きしました。

車イス体験では、自走・介助の体験と当事者の方から日常生活の様子を聞き、また、アイマスク体験は、視覚障がい者が視覚以外の他器官を活用して生活をしていることを体験を通して学習しました。

これらの体験は、生徒にとって障がいをもつ方々への理解を深めるきっかけになった事と思います。

触って分かるかな？
視覚以外の器官をフル活用して物当て中！

広げよう音訳サークルの輪

みなさんは「音訳」をご存知ですか？

視覚障がい者や高齢で文字が見えづらい方のために、広報誌等の情報を読み上げて、音声としてテープやCDへ録音することを「音訳」といいます。

南城市内には「アイアイおおざと」と「さしきVH」の２つの音訳サークルがあります。それぞれ「社協だより」や「広報なんじょう」などの広報誌を音訳しています。

本島南部には６団体の音訳サークルがあり、毎年交流会を実施しています。今回の交流会は、南城市が会場となっており、その交流会に向けての検討会議を実施しました。今回は１０月に開催することで決定し、音訳についての勉強会や利用者さんとの交流を図ることを決めました。具体的な内容は、次の会議で決定します。お楽しみに〜♪

音訳サークル交流会に向けて検討会議中！

お知らせ・情報掲示板

お掃除ボランティア活動者募集！

南城市社協では、市内の独居高齢者世帯や独居障がい者世帯等を対象に、旧盆を気持ちよく迎えてもらおうと「旧盆お掃除ボランティア」を開催します。今年は、左記のとおりを予定しております。草刈りがメインのボランティアです。一緒に活動したいという方は、是非ボランティアセンターまでご連絡下さい！

期日　８月１１日（日）

時間　午後１時〜午後４時

場所　南城市内（現在調整中）

内容
- ・屋敷内の草刈り活動
- ・軽度な樹木の伐採
- ・刈り取った草木の搬出

活動申込　８月６日（火）までに南城市ボランティアセンターまでご連絡下さい。その際はボランティア登録とボランティア保険への加入（３００円〜）をお願いします。

※地域によって「ボラセン情報」の配布に差があります。ご了承下さい。